

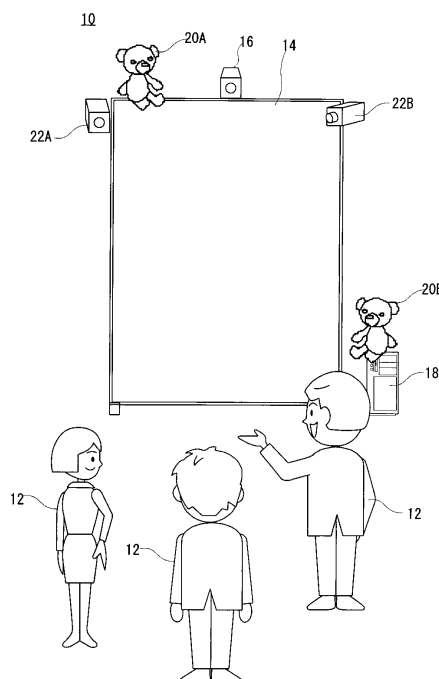
技術の名称

看板システム

適用分野

インタラクティブ看板案内システム、レストラン看板メニュー、商店街の店舗案内看板、展示物の表示看板

- 目的 本発明は、ユーザの看板に対する視線方向からそのユーザが欲している情報を提供することを目的とする。
- 効果 本発明によれば、ユーザが看板のどの領域を見ているかによってその領域に関連する情報を、例えば音声やロボットの所作などから出力するように構成されているので、看板のユーザに対する吸引や誘引機能を増進させることができ、ユーザの関心を引きつける看板として今までにない機能を発揮する。
- 技術概要 看板14の前に立ったユーザ12が看板14(例えばレストランのメニュー)のどの箇所を見ているか(視線方向)をカメラ16で検出し、その視線方向の領域に表示された可視情報(お子様ランチ、ハンバーガーランチ、野菜炒め定食、などの料理メニュー)に関連する概要情報(料理名、値段、など)をぬいぐるみロボット20Aが発話や動作でユーザ14に知らせ、更に必要に応じて概要情報に続く詳細情報(カロリー、使用材料、料理方法など)をぬいぐるみロボット20Bの発話や動作でユーザ12に提供する。
- 特記事項、
図など



- 主たる提供
特許 特許等の名称 : インタラクティブ看板システム
登録番号 :
出願番号 : 特願2008-282908 出願日 : 平成20年11月4日
公開番号 :
- 実施実績 ○有、 無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp